

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 21日 (金)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか でき ている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8	3		12

前回の改善計画
目標の見直し。 昼礼の継続とケースの記入をより詳細にする。色々な考え方がある為、スタッフ間の意見交換を密にする。 職員同士の情報・意見交換を意識的に行う。 自宅での様子等、より情報収集の幅を広げる。 入浴や食事・排泄などADLが一目でわかるような様式を作成。短時間でわかりやすく統一できるようにする。 利用前、初回、3回目以降～など細かく初期の目標に対し評価を行い、望まれる援助を提供する。 初期目標の共有に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
家族との情報交換や職員同士の意見交換はしっかりと行うことは出来ていたが昼礼や対応統一の表の作成は行うことが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	利用者の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	8	3		12
②	ミーティングにおいて、かかわりの初期の目標を共有できていますか?	1	10	1		12
③	利用者がまだなれていない時期に、訪問や通いで、声掛けや気遣いができていますか?	1	11			12
④	初期の目標を念頭においたケアができていますか?	1	10	1		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	連絡ノートを通じて家族と情報交換を行うことが出来た。 ご利用者の反応を確認しながら気遣いのある声掛けを心掛けた。寄り添った介護が出来ていた。 新規利用者の情報共有はアセスメントシート等で行っている。 職員同士の意見交換はミーティングで行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	職員同士ノートを通じて情報発信するがその後の解決策などが曖昧になっている。 情報交換は行うがケアに活かしきれていない。 昼礼が休憩のタイミング等で中々できない。 本当に必要なサービスを提供できているのか検証が必要な面もある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	利用開始月、月のミーティングで情報を共有し統一した対応を話し合う。担当者は訪問手順書と通いの過ごし方、ケース記録や以前の暮らしシートをまとめる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 21日 (金)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	5	5		12

前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み結果
情報、ケースを見直す。会話の中から「～したい」を引き出し援助に生かす。 利用者からの希望をケースに記入するだけでなくミーティングで発信し話し合う。 気持ちを起こさせる様な声掛けや興味がわくようなもの自信につながるレクの提供。その中から個人の得意なこと苦手なことを把握し用紙にまとめる。ミーティングの中で目標について話し合う時間を作る。 個々にしたいことが実現できるように計画を立てていく。	前回の改善計画に対する取組み結果  「～したい」を引き出し日々の援助に活かすことが出来ているが、個別性の高い対応はあまりできていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	4	6		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	7		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6	6		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		4	8		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
お一人おひとりと会話し人となりを知ることが出来ている。日々のプラン評価は出来ている。 プランの内容をしっかりと把握し援助を行えている。個々の想いやニーズを引き出すことに努めている。 ご利用者の周囲(家族や地域の方)とうまく連携できている。 「～したい」を話題に出し援助の際も意識している。 レクリエーションは得意なことを提供し自信につながるようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
それぞれのご利用者に均等に関わる事が難しい。 目標に対する意識が低い。目標に対する個別性がない為、同じような対応になっている。 ご利用者とのコミュニケーションを援助に活かしていない。 チーム(組織)としてアプローチが出来ていない。意識を共有しての援助やレクリエーションが足りない。 目の前の援助に集中しすぎご利用者を意識できていない。ミーティングで発言できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
「～したい」の情報を収集した後、各利用者担当が管理。実践するための方法を担当グループ、ケアマネと検討し実行する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 21日 (金)

3. 日常生活の支援

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		8	4		12

前回の改善計画
ご本人の気持ちを記録しミーティングで話し合う。 家族ともしっかりコミュニケーションを図り提案できるような関係作りをする。 「以前の暮らし」と「～したい」ファイルの活用。 回想法を取り入れまとめやすいように1人1人プリントやアンケート形式にして提供してみる。 「以前の暮らし」について情報収集しやすいように具体的は10項目を作り記入していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
「以前の暮らし」と「～したい」をファイルにまとめたが一人一人の情報量に差がある。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		4	7	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4	8			12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		8	4		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	11			12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	11			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	気付いたことがあればケース・ノートで情報共有しケアの統一を行えた。 ご本人の状況に応じた援助を行った。 ケアやレクリエーションで「～したい」をお聞きした。 「以前の暮らしシート」から会話のきっかけが来ている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	「～したい」・「以前の暮らしシート」をケアにつなげられなかった。 利用者によって「以前の暮らしシート」の情報量に差がある。 利用を継続していく中で情報をプラスしていくことが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	情報収集しケアにつなげやすいように「以前の暮らし方シート」の中身を話し合う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4年 10月 21日 (金)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	5	6	1		12

前回の改善計画	<p>ワクチン接種が進んでいる為、今後床屋などの支援を改めて考える。 センターでの様子をご家族に伝え、在宅での様子を職員へ伝えやすい関係を築いていく。 利用者の社会面にも目を向ける。現在利用しているサービスで本当に生活を支えられているのか。 送迎時は本人や家族の様子にもしっかり目を配る。 ご利用者に何が必要なのかを考え資源を探す。 地域とのかかわりが途切れないようにコミュニケーションを取っていく。 大まかな町内ごとの地域資源や民生委員をわかりやすく一覧にする。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>ご利用者が以前から接点のあった近隣の方々とコミュニケーションをとり時折、情報を得ている。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		10	2		12
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	10			12
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	4		12
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	7	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ご利用者と以前から接点のあった近隣の方とご挨拶、お話が出来ている。 家での過ごし方や今までの生活スタイルをご本人や家族から情報収集した。 一日を通してどのように生活されているか意識している。</p>	

できていない点	200、字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>必要な場面なく民生委員の把握が出来ていない。 援助に入っていない時間帯の生活スタイルの把握が出来ていない。 近隣の方と接する機会が少ない。 地域資源は代金が掛かったりすると思うと声にしにくい、活用できていなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用者が居住している地域の行事などの情報を集める。利用者が地域で以前のように暮らしを楽しめるよう、どのように支援するのか会議で話し合っていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 21日 (金)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2	10			12

前回の改善計画
情報の共有だけでなく、その都度職員間での相談をする。 地域資源はどのようなものがあるのかを調べ活用する。 利用者が活用している地域資源の明確化を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果
職員同士で話し合い、状況に合わせて柔軟に対応が出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	8	3		12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	10			12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	9	1		11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	10			11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	利用者やご家族の体調不良時に柔軟に対応することが出来た。 ご利用者の体調等の変化に敏感に気づき情報共有した。また体調や状況に合わせた援助を行った。 他職員のやり方を聞き自分の援助に足りない際は取り入れ支援の質を上げた。 より良いサービスに向けてミーティングでもよい話し合いが出来ていた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由をすること
	地域資源を把握しきれていない。 状態変化時のサービスの柔軟さはより柔軟な対応を今後検討していきたい。 本人・キーパーソンへの情報提供(選択肢)が足りない為、事業所だけで抱え込む傾向があった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	小規模だけでなく地域にある社会資源も含めて支援体制を話し合う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 21日 (金)

6. 連携・協働

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7	4		12

前回の改善計画
回覧による情報伝達を継続する。 担当の利用者の会議があるときは担当者も会議へ参加できるようにする。 ワクチン接種が広まり、できることが増えたときしっかりと行動できるよう準備を整えておく。 地域住民との新たな関係の確立に努める。今まで地域の方に参加していた行事を見直し、別のやり方で参加できないか考察する。
前回の改善計画に対する取組み結果
外部との情報共有は出来ており、職員間の情報共有の方法もご利用者の情報と業務関係の情報をノートを分けて確認しやすいようにした。 出来る範囲で地域の活動に参加した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	6	2	2	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	2	2	6	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	2	2	6	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	2	3	6	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	サービス担当者会議・地域の会議には参加している。 回覧物による情報を確認している。 ケアマネを中心に情報の確認を行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	現在もコロナ過であり外部との連携協働はしづらい状況である。 面会の緩和はされているが地域の方等の来園の緩和はされていない。 地域の団体・機関がどのような活動をされているかわからなかった。 地域のイベントへも参加が出来ていない。 行動制限が解除されたときに求められる行動の準備

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	広報誌による情報発信や地域の会議に出席し一緒に活動できる方法を考える。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 21日 (金)

7. 運営

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8	3		12

前回の改善計画

職員の人数にもよるが、体を使ったアクティブも行っていく。  
地域の方が少しでもセンターに来て下さるような環境整備への取り組みを行っていく。  
感染対策を十分に行いアクティブ活動の再考をさらに行っていく。  
地域の方と日常的にかかわり、話しやすく相談しやすい関係作りをしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

コロナ過で機会の少ない中でも地域の方との関わりを大切にし関係性も構築できている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1	7	3		11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	11			12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9	2		12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	5	5		11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

地域の方と挨拶や時々会話が出来た。 家族からの意見を共有し相談した。  
地域の方に足を運んでいただけるようボランティアさんに外観を整える協力をして頂いた。  
利用状況にもよるが体を使ったレクリエーションを行っている。  
地域の方やボランティアさんからお声掛け頂きやすいように心掛けた。  
ミーティング時に事業所について話し合いを行ったり、意見や苦情を共有ノートで注意喚起できた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域の方との交流。  
町内の民生委員会への参加は出来ているが、センター主体の取り組みは出来ていない。  
レクリエーションが毎回同じになってきている。  
会議録が確認できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

職員ミーティングに参加者は1人1回、テーマごとに必ず発言する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 21日 (金)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7	3	1	12

前回の改善計画
前回の改善計画を継続し事故防止に努める。 コロナ禍での研修への参加は困難なため各自で目標をしっかりと確認し学ぶ。 研修に参加した際、ミーティングで伝達を行い他職員の研修の場となるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
事業所内の研修は定期的に行えている。又、資料も配布している。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	7	3	1	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	6	3	12
③	地域連絡会に参加していますか	1		5	6	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	5	2		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	センター内の研修は殆ど参加できた。 研修に参加したり、資料を確認し知識を深めることが出来た。 予測されるリスクを職員同士で声を掛け合い共有ノートで共有できている。 事故報告書やヒヤリハット報告書の内容をしっかりと確認している。事故にならぬよう意識して行動できた。 資格の取得に向けて取り組んでいる。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	研修に関しての情報が少なくスキルアップのための研修へは参加できていない。 地域の会議等に参加できていない。 研修に参加できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	事業所内研修の機会や研修資料をしっかりと最大限活用しスキルアップ又は意識を高める。 事故報告書・ヒヤリハット報告書を活用しリスクマネジメントの意識を高め事故防止に努める。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 21日 (金)

9. 人権・プライバシー

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8	1		10

前回の改善計画	緊急時に落ちついて対応できるよう日頃から対応策を考える。 スピーチロックにならないように援助の手順など見直しを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	意識をもって実践できている。業務改善や手順書の見直しを行いゆとりのある行動を心掛けている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしてない、または、しない取り組みをしていますか	4	6		1	11
②	虐待は行わない、または、行わない取り組みをしていますか	10	1			11
③	プライバシーが守られている	2	7	2		11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	2			11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	5	1		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
プライバシーを守る意思を感じ、情報はしっかり守れている。 人権に対する対応は出来ていた。 スピーチロックを行わないように優先順位を考え行動・援助した。 身体拘束の評価を毎月行い、検討を行っている。 緊急時の対応を確認・検討を行った。 危険予測を行いながら業務にあたった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
フロアの会話の中でご利用者のプライバシーに及ぶ会話が聞かれることがある。 フロア内での職務上の情報交換の際、他利用者への配慮がもっと必要と感じた。 フロアで電話を受けた際に、他利用者への配慮がもっと必要と感じた。 安全確保のため身体拘束を継続していた。 日頃から緊急時の意識が薄かった。 利用者間の会話に参加した時に他利用者の情報を伝えていないか不安な時がある。 他利用者の事を利用者に聞かれた際の対応。(個人情報に配慮した伝え方)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き継ぎ・職員同士の情報共有時の声の大きさや、ご利用者に声を掛ける時など普段から社会の目がある事を意識して行う。	